

令和元年度木津川市一般会計 補正予算第3号について（概要）

総務部財政課

令和元年度補正予算第3号は、予算の執行状況と事業の進捗状況に応じて必要な予算の補正を行うとともに、新規・重要施策の推進や、次年度以降の事業展開に必要な予算の計上などを行うものである。

予算案の主な概要

1 補正予算の規模

補正前	290億6,591万7,000円
補正額	2億6,362万0,000円（0.91%増）
補正後	293億2,953万7,000円

2 補正予算の主な内容

【予算執行・事業進捗状況による補正】

子育て支援医療費助成	1,211万3,000円増
老人ホーム入所措置	315万6,000円増
障害者補装具費	862万6,000円増
障害福祉サービス費	3,908万5,000円増
障害児通所サービス費	3,084万4,000円増
生活保護扶助費	2,300万0,000円増
妊婦健康診査	470万7,000円増

【新規・重要施策の推進】

⑨ R P A の導入費（児童クラブ延長料金入力業務支援）	114万4,000円皆増
⑨ 骨髄移植後等の予防接種再接種費用の助成	23万0,000円皆増
⑨ フレイル予防階段健康ステッカーの作成	24万2,000円皆増
⑨ 産後ケア事業	94万5,000円皆増
地域農業の担い手支援	75万3,000円増
通学路等の交通安全施設設置	577万8,000円皆増
⑨ 木津東地区まちづくり基本構想策定	82万2,000円皆増
防災情報メール多言語対応等	12万2,000円増
⑨ 東京2020オリンピック聖火リレー等の運営（債務負担行為）	2,000万0,000円

【制度改正対応】

電算システムの改修（個人住民税税制改正対応、健康管理システムマイナンバー情報連携対応）	1 1 0 万 6 , 0 0 0 円増
児童扶養手当の支給（支給回数の変更）	3 , 1 2 0 万 5 , 0 0 0 円増
高齢者肺炎球菌予防接種の対象拡大対応	3 5 9 万 6 , 0 0 0 円増

【次年度以降の事業展開のために】

第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定	3 7 万 2 , 0 0 0 円増
加茂人権センターのリニューアル・小谷児童館の移転	8 3 7 万 1 , 0 0 0 円増
城山台小学校教職員数増加対応	2 4 5 万 8 , 0 0 0 円増
（仮称）新学校給食センター備品の追加購入（対応クラス数の増）	3 8 8 万 3 , 0 0 0 円増

【その他】

人件費補正（人勧準拠、人事異動反映等）	△ 6 , 8 6 2 万 3 , 0 0 0 円減
城山台児童クラブ施設建築工事費	△ 5 , 6 4 9 万 6 , 0 0 0 円減

令和元年度 木津川市一般会計補正予算第3号【概要】

既 定 予 算 額	29,065,917千円
補 正 予 算 額	263,620千円
補 正 後 予 算 額	29,329,537千円

歳 入

款	概 要		
12 分担金及び負担金	民 生 費 負 担 金	1,907千円	老人保護措置事業費負担金:1,907千円増(5,252千円)
13 使用料及び手数料	衛 生 手 数 料	30,107千円	家庭系可燃ごみ処理手数料:30,107千円増(101,627千円)
14 国 庫 支 出 金	民生費国庫負担金	39,277千円	障害者自立支援給付費国庫負担金:23,749千円増(627,306千円) ※障害者福祉サービス:19,437千円(国負担率1/2)、障害者補装具:4,312千円(国負担率1/2) 障害者医療費国庫負担金:106千円増(33,167千円) ※国負担率1/2 障害児入所給付費等国庫負担金及び障害児入所医療費等国庫負担金:15,422千円増(154,503千円) ※国負担率1/2
		321千円	子育てのための施設等利用給付費国庫負担金:321千円増(40,104千円) ※幼稚園の施設等利用に対する負担金(国負担率1/2)
		10,402千円	児童扶養手当国庫負担金:10,402千円増(117,697千円) ※国負担率1/3
		17,250千円	生活保護費国庫負担金:17,250千円増(655,050千円) ※国負担率3/4
	衛生費国庫負担金	1,152千円	未熟児養育医療給付費国庫負担金:1,152千円増(5,448千円) ※国負担率1/2
	総務費国庫補助金	1,604千円	地方創生推進交付金:△250千円減(20,150千円) ※補助率1/2 個人番号カード利用環境整備費国庫補助金:1,854千円皆増 ※マイキーIDの設定支援に要する経費に対する補助金(補助率10/10)
	民生費国庫補助金	△58,504千円	子ども・子育て支援整備国庫交付金:△58,848千円減(82,816千円) ※城山台児童クラブ施設建築工事契約締結に伴う減額(補助率2/3) 子ども・子育て支援事業国庫交付金:344千円増(111,415千円) ※交付基準額の引上げに伴う増額(補助率1/3)
	衛生費国庫補助金	1,401千円	母子保健衛生費国庫補助金:1,401千円皆増 ※産後ケア事業分:472千円(補助率1/2)、健康管理システムマイナンバー情報連携分:929千円(補助率2/3)
15 府 支 出 金	民生費府負担金	486千円	後期高齢者医療保険基盤安定府負担金:486千円増(96,353千円) ※京都府後期高齢者医療広域連合からの通知に基づく増額(府負担率3/4)
		19,639千円	障害者自立支援給付費府負担金:11,875千円増(313,653千円) ※障害者福祉サービス:9,719千円(府負担率1/4)、障害者補装具:2,156千円(府負担率1/4) 障害者医療費府負担金:53千円増(16,583千円) ※府負担率1/4 障害児入所給付費等府負担金及び障害児入所医療費等府負担金:7,711千円増(77,251千円) ※府負担率1/4
		160千円	子育てのための施設等利用給付費府負担金:160千円増(19,973千円) ※幼稚園の施設等利用に対する負担金(府負担率1/4)
	衛生費府負担金	576千円	未熟児養育医療給付費府負担金:576千円増(2,724千円) ※府負担率1/4

歳入

款	概 要		
15 府 支 出 金	民 生 費 府 補 助 金	6,384千円	子育て支援医療費助成事業費府補助金:6,384千円増(104,358千円) ※補助率1/2
		275千円	高齢化対策推進事業費府補助金:275千円皆増 ※フレイル予防健康階段ステッカー事業実施に伴うもの。(補助率10/10)
		△14,368千円	子ども・子育て支援整備府交付金:△14,712千円減(20,704千円) ※城山台児童クラブ施設建築工事契約締結に伴う減額(補助率1/6) 子ども・子育て支援事業府交付金:344千円増(111,415千円) ※交付基準額の引上げに伴う増額(補助率1/3)
	衛 生 費 府 補 助 金	303千円	不妊治療給付事業費府補助金:189千円増(2,212千円) ※補助率1/2 骨髄移植後等の予防接種再接種費用助成事業費府補助金:114千円皆増 ※補助率1/2
	農 林 水 産 業 費 府 補 助 金	553千円	認定農業者等確保・育成事業費府補助金:△50千円皆減 ※京都府事業廃止による。 京野菜等生産加速化事業費府補助金:603千円増(8,112千円) ※追加要望事業(JA山城支店野菜部会によるパイプハウス1棟建設)補助率4/10
	総 務 費 委 託 金	△3,558千円	京都府議会議員選挙事務費府委託金:△3,558千円減(16,962千円)
		△40千円	農林業センサス調査事務費府委託金:△40千円減(2,452千円)
16 財 産 収 入	物 品 売 払 収 入	647千円	公用車売払代金:647千円皆増 ※図書館バス、普通乗用車、軽貨物車 計3台の売払収入
18 繰 入 金	基 金 繰 入 金	△127,736千円	財政調整基金繰入金:△127,736千円減(592,654千円)
		△270,000千円	公共施設等整備基金繰入金:△270,000千円減(653,390千円) ※加茂支所庁舎改修分△10,000千円、(仮称)新学校給食センター建設分△260,000千円
		△6,941千円	循環型社会推進基金繰入金:△6,941千円減(39,316千円) ※前年度精算による。指定袋経費分△4,760千円、手数料収入活用事業分△2,181千円
	特 別 会 計 繰 入 金	35千円	介護保険特別会計繰入金:35千円増(7,988千円)
		24,856千円	国民健康保険特別会計繰入金:24,856千円皆増
		11,866千円	後期高齢者医療特別会計繰入金:11,866千円皆増
19 繰 越 金	繰 越 金	312,535千円	前年度繰越金:312,535千円増(312,536千円)
20 諸 収 入	雑 入	△2,261千円	消防団員退職報償金受入金:△2,261千円減(9,581千円)
		71千円	未熟児養育医療自己負担金:1千円増(16千円) 消防団員福祉共済掛金負担金受入金:△10千円減(1,098千円) 森林整備地域活動支援交付金返還金:80千円皆増
	過 年 度 収 入	5,021千円	障害者医療費国庫負担金過年度収入:1,631千円皆増 児童手当国庫負担金過年度収入:2,515千円皆増 生活保護費国庫負担金過年度収入:247千円皆増 児童手当府負担金過年度収入:628千円皆増
21 市 債	衛 生 債	△1,000千円	水道事業出資債:△1,000千円減(15,300千円)
	教 育 債	261,200千円	学校給食センター整備事業債:261,200千円増(1,310,400千円) ※合併推進債。厨房機器の起債対象経費査定結果による。

○令和元年度一般会計補正予算第3号 人件費補正概要

(単位:千円)

	補正額	備 考
◆特別職	▲248	
給与改定分	157	
期末手当	144	〇. 〇5月上昇 市長56千円、副市長46千円、教育長42千円
負担金	13	市長3千円、副市長2千円、教育長8千円
共済費率変更	▲405	
共済組合率変更	▲405	当初見込み分より全体で「▲11.9337/1000」
◆一般職員	▲58,133	
人事院勧告	13,333	
給料月額	2,179	平均〇. 1 %上昇
期末・勤勉手当	8,761	〇. 〇5月上昇
各種手当跳ね返り	353	人事院勧告に伴う各種手当への影響分
負担金	2,040	人事院勧告に伴う各種負担金への影響分
時間外勤務	13,613	
経常分	13,613	年間所要額を見込む(※選挙、統計、災害分は除く)
共済費率変更	▲53,924	
共済組合率変更	▲53,924	当初見込み分より全体で「▲-11.9337/1000」
退職手当組合負担金変更	▲4,139	
退職手当組合負担金率変更	▲4,139	当初見込み分より
定期異動分	4,589	
管理職手当	3,312	93名⇒100名
会計間異動	1,277	一般会計⇒水道(3名)、水道⇒一般会計(2名)、下水⇒一般会計(1名)
採用者	6,860	
定期採用	576	15名⇒15名
再任用	5,686	14名(フル7名、短期7名)⇒14名(フル8名、短期6名)
割愛	598	京都府教育委員会・国土交通省
育児休業等の調整分	▲40,292	
育児休業調整者	▲29,641	11名⇒18名
病気休職調整者	▲5,257	〇名⇒4名
介護休業調整者	▲1,561	〇名⇒1名
退職者調整	▲3,833	〇名⇒1名
その他	1,827	
住居手当	▲400	
通勤手当	286	
扶養手当	356	
児童手当	1,585	
◆嘱託職員	▲10,242	
時間外勤務	▲2,850	年間所要額を見込む
報酬・社会保険料変更	▲1,047	当初見込み分より減少(一般会計▲1,047千円、他会計37千円)
任用変更(退職不補充含む)	5,600	国保1名増、幼稚園2名増
退職者調整	▲11,945	保育園▲3名、社会教育課▲1名
合 計	▲68,623	特別職▲248千円、一般職▲58,133千円、嘱託職員▲10,242千円

区 分	補正額	備 考
令和元年人事院勧告に伴う給与改定	13,490	特別職157千円、一般職13,333千円
共済組合負担率/退職手当負担金変更	▲ 58,468	
時間外勤務手当	10,763	
人事異動、育児休業調整等	▲ 34,408	
合 計	▲ 68,623	

科 目	款		項		目	
所						
事						
市 総 合 計 (基 本 計 の 位 置 付 け)						
記載例						
事業期間			新規・継続			
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前						
補 正 額						
補 正 後						
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	金額の表記は、原則として、費目ごとの補正額を記載し、()内に補正後の予算額を記載していますが、予算の使途を明確にするため、事項ごとに費目ごとの金額を記載している場合もあります。その場合は、その事項に相当する補正後の金額を()内に記載しています。					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯						
市民参加の状況	年度によって変わるものではない当該事業の基本情報を記しています。 (補正予算の特徴等を記しているものではありません。)					
将来にわたる効果等						

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	財政管理費
所 管	総務部 財政課					
事 業	73 基金管理事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針7 効果的・効率的な行政運営と市民に開かれたまちづくり】 政策分野17 行財政運営 施策④財産管理					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	145,201				144,397	804
補 正 額	180,194				23,194	157,000
補 正 後	325,395				167,591	157,804
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	財政調整基金元金積立金:150,686千円増(198,671千円) ※前年度決算剰余金312,536,934円の2分の1以上となる157,000千円、公用車売払収入627千円、循環型社会推進基金繰入金△6,941千円(前年度実績による精算) 循環型社会推進基金元金積立金:29,508千円増(68,795千円) ※家庭系可燃ごみ処理手数料補正額30,107千円のうち、資源ごみ・リサイクル・減量化事業費補正額599千円を除いた額を積み立てる。					
主 な 特 定 財 源	家庭系可燃ごみ処理手数料:29,508千円、公用車売払代金:627千円、循環型社会推進基金繰入金:△6,941千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	決算剰余金の基金への積立、基金運用による利子収入の基金への積立や事業への活用、あるいは事業実施に際して特定目的基金が有効活用できるよう、寄附金や財産収入などを活用して積立を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費
所 管	総務部 総務課					
事 業	85	庁舎管理事業費				
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	【基本方針7 効果的・効率的な行政運営と市民に開かれたまちづくり】 政策分野17 行財政運営 施策④財産管理					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	105,654					1,261 104,393
補 正 額	3,000					3,000
補 正 後	108,654					1,261 107,393
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	工事負担金:△500千円減(3,064千円) ※北別館前駐車場の舗装工事費の確定による。(排水処理等を安価な工法で実施できたことによる減額) 修繕料:3,500千円増(18,180千円) ※免震階排水ポンプ更新や玄関自動ドア開閉装置修繕など上半期の緊急修繕の増加に伴い、今後必要見込み分に対する不足額を補正計上					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	来庁者の利便性や安全性を確保するとともに、庁舎における快適な執務環境を維持し、円滑な事務の執行を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等	環境に優しい庁舎という方針のもと、組織全体で経費削減、省エネに取り組む。					

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	企画費
所 管	マチオモイ部 学研企画課					
事 業	3632	まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針3 一人ひとりが認め合い、力を発揮できるまちづくり】 政策分野7 協働 施策①市民参加・参画					
事 業 期 間	平成26年度から			新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	6,067		2,000			4,067
補 正 額	△ 828		△ 250			△ 578
補 正 後	5,239		1,750			3,489
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会委員報酬:363千円増(637千円)、費用弁償:9千円増(17千円) ※第2期木津川市総合戦略を策定するため、有識者による委員会を開催する。 ふるさと応援事業補助金:△1,200千円減(4,300千円) ※交付額決定による。(鹿背山元気プロジェクト△500千円、NPO法人手をつないで△700千円)					
主 な 特 定 財 源	地方創生推進交付金:△250千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	まち・ひと・しごと創生法第10条に基づく、「木津川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を推進する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等	誰もが「住みたい・住み続けたい・住んでよかった」と思える活力と魅力あるまちづくりを推進する。					

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	電子計算費
所 管	マチオモイ部 学研企画課					
事 業	201	庁内LAN維持管理事業費				
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	【基本方針7 効果的・効率的な行政運営と市民に開かれたまちづくり】 政策分野16 情報 施策③情報セキュリティ					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	112,340					112,340
補 正 額	△ 33,008					△ 33,008
補 正 後	79,332					79,332
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	庁内備品購入費：△33,008千円減(27,160千円) ※情報系パソコン購入事業費確定による。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	信頼性・安全性・効率性を高め、安定したサービスのシステム運用を目指す。また、情報セキュリティの確保を図り、情報システムの運用及び情報処理の高度化を推進する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	電子計算費
所 管	マチオモイ部 学研企画課					
事 業	209	基幹業務システム維持管理事業費				
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	【基本方針7 効果的・効率的な行政運営と市民に開かれたまちづくり】 政策分野16 情報 施策③情報セキュリティ					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	129,773		6,797	2,364		2,254 118,358
補 正 額	1,106		929			177
補 正 後	130,879		7,726	2,364		2,254 118,535
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	電算システム変更委託料:1,106千円増(20,111千円) ※基幹業務支援システム:283千円皆増(個人住民税税制改正対応)、健康管理システム:823千円増(マイナンバー情報連携対応)					
主 な 特 定 財 源	母子保健衛生費国庫補助金:929千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	京都府・市町村共同開発システムなどの基幹系業務システムを安定的に稼働させ、行政運営の効率化を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	電子計算費
所 管	マチオモイ部 学研企画課					
事 業	3769	RPA導入事業費				
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	【基本方針7 効果的・効率的な行政運営と市民に開かれたまちづくり】 政策分野17 行財政運営 施策②行財政改革					
事 業 期 間	令和元年度			新規・継続		新規
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前						
補 正 額	1,144					1,144
補 正 後	1,144					1,144
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	電算システム等委託料:1,144千円皆増 ※児童クラブ延長料金業務支援 (WinActorインストール作業費:33千円、シナリオ運用支援費:99千円、年間ライセンス1,012千円)					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯						
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費		目	福祉医療費
所 管	市民部 国保年金課						
事 業	641	子育て支援医療費助成事業費					
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	【基本方針2 誰もが生き生きと、生涯元気で暮らせるまちづくり】 政策分野3 健康 施策②福祉医療						
事 業 期 間				新規・継続		継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	339,947			97,974			241,973
補 正 額	12,152			6,384			5,768
補 正 後	352,099			104,358			247,741
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	子育て支援医療費:12,113千円増(340,502千円) ※上半期実績から対象者数・医療費の増加を見込む。前年同期比5. 2%増 府補助事業分:12,913千円(補正後:206,316千円)、市単独事業分:△800千円(補正後:134,186千円) 印刷製本費:39千円増(143千円) ※受給者証印刷費用						
主 な 特 定 財 源	子育て支援医療助成事業費府補助金:6,384千円						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	乳幼児、児童および生徒の健康の保持と保健の向上のため、医療費の一部を助成することにより、福祉の増進を図る。						
市 民 参 加 の 状 況							
将 来 に わ た る 効 果 等							

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉費
所 管	健康福祉部 高齢介護課					
事 業	689	老人ホーム入所措置事業費				
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	【基本方針2 誰もが生き生きと、生涯元気で暮らせるまちづくり】 政策分野4 福祉 施策②高齢者福祉					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	22,063					3,345 18,718
補 正 額	3,156					1,907 1,249
補 正 後	25,219					5,252 19,967
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	老人ホーム入所措置費:3,156千円増(25,219千円) ※当初積算時より入所者見込みを上回っていることから所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	老人保護措置事業費負担金:1,907千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	経済的理由等で在宅生活が困難になった高齢者を、養護老人ホームに入所措置することにより生活支援を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	障害者福祉費
所 管	健康福祉部 社会福祉課					
事 業	777	障害者補装具費支給事業費				
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	【基本方針2 誰もが生き生きと、生涯元気で暮らせるまちづくり】 政策分野4 福祉 施策③障がい者福祉					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	15,561		7,780	3,890		3,891
補 正 額	8,626		4,312	2,156		2,158
補 正 後	24,187		12,092	6,046		6,049
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	障害者補装具費:8,626千円増(24,187千円) ※ニーズの多様化により高価な電動車いすや重度の障害児に対する補装具の支給増加により、上半期が増加していることに加え、例年下半期は上半期よりも増加する傾向にあることから、所要の補正を行う。前年同期比32％増					
主 な 特 定 財 源	障害者自立支援給付費国庫負担金:4,312千円、障害者自立支援給付費府負担金:2,156千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	身体障害を補完、代替するための福祉用具(補装具)を提供する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	障害者福祉費
所 管	健康福祉部 社会福祉課					
事 業	865	障害福祉サービス事業費				
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	【基本方針2 誰もが生き生きと、生涯元気で暮らせるまちづくり】 政策分野4 福祉 施策③障がい者福祉					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	1,201,568		599,683	299,841		302,044
補 正 額	39,218		19,543	9,772		9,903
補 正 後	1,240,786		619,226	309,613		311,947
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	自立支援給付等審査事務手数料:133千円増(1,682千円)、障害福祉サービス費:39,085千円増(1,238,450千円) ※消費税増税に伴う報酬単価増、就労継続支援(B型)の件数が大幅に増加したことによる。					
主 な 特 定 財 源	障害者自立支援給付費国庫負担金:19,437千円、障害者医療費国庫負担金:106千円、障害者自立支援給付費府負担金:9,719千円、障害者医療費府負担金:53千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)に基づき障害福祉サービスを提供する。また、平成25年4月から、「制度の谷間」を埋めるべく、障がい者の範囲に難病等が加えられた。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費		目	障害者福祉費
所 管	健康福祉部 社会福祉課						
事 業	3554 障害児通所サービス事業費						
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	【基本方針2 誰もが生き生きと、生涯元気で暮らせるまちづくり】 政策分野4 福祉 施策③障がい者福祉						
事 業 期 間	平成25年度から			新規・継続		継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	279,104		139,081	69,540			70,483
補 正 額	30,983		15,422	7,711			7,850
補 正 後	310,087		154,503	77,251			78,333
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	審査支払手数料:139千円増(1,080千円)、障害児通所サービス費:30,844千円増(309,007千円) ※消費税増税に伴う報酬単価増、また放課後等デイサービスの利用が増加したことによる。						
主 な 特 定 財 源	障害児入所給付費等国庫負担金及び障害児入所医療費等国庫負担金:15,422千円、障害児入所給付費等府負担金及び 障害児入所医療費等府負担金:7,711千円						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	児童福祉法改正(平成24年4月1日施行)により、これまで障がい種別で分かれていた障害児施設(障害者自立支援法の 児童デイサービス含む)が障害児入所支援、障害児通所支援に一元化され、障害児通所支援については、実施主体が府から市へ移管された。						
市 民 参 加 の 状 況							
将 来 に わ た る 効 果 等							

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	国民健康保険費
所 管	市民部 国保年金課					
事 業	989	国民健康保険特別会計繰出事業費				
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	【基本方針2 誰もが生き生きと、生涯元気で暮らせるまちづくり】 政策分野3 健康 施策③医療保険					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	511,774		67,045	200,042		244,687
補 正 額	2,233					2,233
補 正 後	514,007		67,045	200,042		246,920
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	国民健康保険特別会計繰出金:2,233千円増(514,007千円) ※令和元年度普通交付税算定結果により、財政安定化支援事業繰出金を増額する。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	国民健康保険特別会計へ繰出金を支出する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	人権センター運営費
所 管	市民部 人権推進課					
事 業	1047	加茂人権センター運営事業費				
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	【基本方針3 一人ひとりが認め合い、力を発揮できるまちづくり】 政策分野6 共生 施策①人権教育・啓発					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	90,501			60,512	23,800	282 5,907
補 正 額	4,511					4,511
補 正 後	95,012			60,512	23,800	282 10,418
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	通信運搬費(引越し):509千円増(870千円)、撤去取付手数料(機械警備):224千円増(431千円)、施設用備品購入費: 3,778千円皆増(ロビーチェア、オフィスチェア、書棚、冷蔵庫、オープンレンジ、電気カーペットなど) ※加茂人権センターのリニューアルに伴うもの					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	福祉と人権のまちづくりの拠点として、各種相談事業や人権課題の解決のため各種事業を総合的にを行い、住民福祉の向上と人権意識の高揚を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	後期高齢者医療費
所 管	市民部 国保年金課					
事 業	3300	後期高齢者医療事業費				
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	【基本方針2 誰もが生き生きと、生涯元気で暮らせるまちづくり】 政策分野3 健康 施策③医療保険					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	733,380			95,867		637,513
補 正 額	17,249			486		16,763
補 正 後	750,629			96,353		654,276
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	広域連合療養給付費負担金:16,602千円増(564,463千円) ※京都府後期高齢者医療広域連合からの通知による。 後期高齢者医療特別会計繰出金:647千円増(167,348千円) ※保険基盤安定分					
主 な 特 定 財 源	後期高齢者医療保険基盤安定府負担金:486千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	満75歳以上の方と一定の障害があると認定された65歳以上の方を対象とする医療保険制度を運営するため、京都府後期 高齢者医療広域連合へ負担金を納付し、後期高齢者医療特別会計へ繰出金を支出する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉総務費
所 管	健康福祉部 健康推進課					
事 業	3369	地域子育て支援拠点事業費				
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	【基本方針1 とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野1 子育て 施策①子育て支援					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	25,055		8,351	8,351		8,353
補 正 額	1,032		344	344		344
補 正 後	26,087		8,695	8,695		8,697
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	つどいのひろば事業委託料:897千円増(14,459千円)※わくわくひろば、げんきっ子、ぽけっと 子育て支援センター事業委託料:212千円増(8,703千円) 施設賃借料:△77千円減(1,925千円) ※交付基準額の引上げ及びつどいのひろば「ぽけっと」の開所時期が5月から4月に早まったことによる委託料の増額 つどいのひろば「ぽけっと」の施設賃借料が確定したことによる施設賃借料の減額					
主 な 特 定 財 源	子ども・子育て支援事業国庫交付金:344千円、子ども・子育て支援事業府交付金:344千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	安心して子どもを生み育てる環境をつくり、地域全体で子育てを支援する基盤を形成する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童措置費
所 管	健康福祉部 健康推進課					
事 業	1101 児童扶養手当支給事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針1 とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野1 子育て 施策①子育て支援					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	323,623		108,992			214,631
補 正 額	31,541		10,402			21,139
補 正 後	355,164		119,394			235,770
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	児童扶養手当:31,205千円増(353,092千円) ※支給回数が年3回から年6回に増えたことに伴い、令和元年度の支給回数が12か月から15か月に増えたことによる。 国庫支出金返還金:336千円皆増 ※平成30年度児童扶養手当国庫負担金返還金					
主 な 特 定 財 源	児童扶養手当国庫負担金:10,402千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	父又は母のいない家庭の児童等の心身が健やかに成長するように、その家庭の安定と自立促進を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童館運営費
所 管	健康福祉部 社会福祉課					
事 業	1207 小谷児童館運営事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針1 とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野1 子育て 施策①子育て支援					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	80,879		13,646		51,700	15,533
補 正 額	3,860					3,860
補 正 後	84,739		13,646		51,700	19,393
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	通信運搬費(引越し):887千円増(959千円)、撤去取付手数料(機械警備):261千円皆増、施設用備品購入費:2,712千円皆増(ロッカー、テレビ、会議用机・椅子、ホワイトボード、カーペット、折り畳みベッド、布団など) ※小谷児童館移転に伴うもの					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	放課後児童の居場所づくりとして、児童館を管理運営し、子どもたちの健全な育成と人権意識の高揚を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	放課後児童健全育成事業費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	1217 放課後児童健全育成事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針1 とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野1 子育て 施策①子育て支援					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	329,240		178,026	71,778		60,440 18,996
補 正 額	△ 56,496		△ 58,848	△ 14,712		17,064
補 正 後	272,744		119,178	57,066		60,440 36,060
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	児童クラブ施設建築工事費:△56,496千円減(139,700千円) ※城山台児童クラブ増築事業の契約締結による不用見込額の減額					
主 な 特 定 財 源	子ども・子育て支援整備国庫交付金:△58,848千円、子ども・子育て支援整備府交付金:△14,712千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	放課後等に小学生の適切な遊びや生活の場を確保し、健全育成を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	生活保護費	目	生活保護扶助費
所 管	健康福祉部 くらしサポート課					
事 業	2774 生活保護費支給事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針2 誰もが生き生きと、生涯元気で暮らせるまちづくり】 政策分野4 福祉 施策①地域福祉					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	850,400		637,800	14,298		198,302
補 正 額	23,000		17,250			5,750
補 正 後	873,400		655,050	14,298		204,052
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	生活保護扶助費:23,000千円増(873,400千円) ※上半期実績に基づき、扶助費の不足が見込まれることから、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	生活保護費国庫負担金:17,250千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	生活困窮者に対し等しく最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	予防費
所 管	健康福祉部 健康推進課					
事 業	1305 予防接種事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針2 誰もが生き生きと、生涯元気で暮らせるまちづくり】 政策分野3 健康 施策①保健・医療(救急)					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	231,673			157		231,516
補 正 額	3,826			114		3,712
補 正 後	235,499			271		235,228
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	医薬材料費:1,977千円増(103,612千円)、通信運搬費:68千円増(496千円)、予防接種委託料:1,551千円増(129,161千円) ※制度改正に伴い高齢者肺炎球菌対象者が増加したことによる。(65歳到達者から、65歳～100歳のうち5歳刻みの年齢に到達者に拡大) 予防接種助成費:230千円増(1,086千円) ※京都府の新規事業として新たに実施する「骨髄移植後等の予防接種再接種費用助成」として所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	骨髄移植後等の予防接種再接種費用助成事業費府補助金:114千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	市民の疾病予防及び公衆衛生の向上を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	予防費
所 管	健康福祉部 健康推進課					
事 業	3328 健康増進事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針2 誰もが生き生きと、生涯元気で暮らせるまちづくり】 政策分野3 健康 施策①保健・医療(救急)					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	5,508			3,469		2,039
補 正 額	242			241		1
補 正 後	5,750			3,710		2,040
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	消耗品費:242千円増(296千円) ※フレイル予防健康階段ステッカーの作成 京都府立木津高等学校ソーシャルビジネス研究班が(株)日本郵政金融公庫主催の第6回高校ビジネスグランプリにおいて、現代社会の健康問題に着目し階段昇降によって運動不足を解消するための専用アプリ開発のアイデアが評価されグランプリを受賞。 その階段昇降によって運動不足を解消する点に着目し、木津高等学校と連携しPRを行うもの。					
主 な 特 定 財 源	高齢化対策推進事業費府補助金:241千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	40歳以上の市民を対象に、自身の健康管理・健康増進が図れるよう、健診の機会を設ける。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	衛生費	項	保健衛生費		目	母子衛生費
所 管	健康福祉部 健康推進課						
事 業	1365	妊婦健康診査事業費					
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	【基本方針1 とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野1 子育て 施策②母子保健・母子福祉						
事 業 期 間				新規・継続		継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	53,609						53,609
補 正 額	4,707						4,707
補 正 後	58,316						58,316
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	妊婦健康診査委託料:4,707千円増(56,782千円) ※上半期実績に基づき、不足が見込まれることから、所要の補正を行う。前年同期比16％増						
主 な 特 定 財 源							
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	定期健診による妊娠中の母体管理を充分に行い、安全かつ安心して出産できるよう経済的に支援する。						
市 民 参 加 の 状 況							
将 来 に わ た る 効 果 等							

科 目	款	衛生費	項	保健衛生費		目	母子衛生費
所 管	健康福祉部 健康推進課						
事 業	1369	産前産後支援事業費					
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	【基本方針1 とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野1 子育て 施策②母子保健・母子福祉						
事 業 期 間				新規・継続		継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	435						435
補 正 額	945		472				473
補 正 後	1,380		472				908
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	産後ケア事業委託料:945千円皆増 ※医療機関や助産所が、生後4か月までの乳児と産婦の産後の体調管理や育児サポートを行う。						
主 な 特 定 財 源	母子保健衛生費国庫補助金:472千円						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	安心して出産が迎えられ、出産後の育児が不安なくできるよう知識・技術の普及及び仲間づくりを目指す。						
市 民 参 加 の 状 況							
将 来 に わ た る 効 果 等							

科 目	款	衛生費	項	保健衛生費		目	母子衛生費
所 管	健康福祉部 健康推進課						
事 業	1377 不妊治療給付事業費						
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	【基本方針1 とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野1 子育て 施策②母子保健・母子福祉						
事 業 期 間				新規・継続		継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	4,048			2,023			2,025
補 正 額	377			189			188
補 正 後	4,425			2,212			2,213
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	不妊治療給付費:377千円増(4,425千円) ※上半期実績に基づき、不足が見込まれることから、所要の補正を行う。前年同期比10%増						
主 な 特 定 財 源	不妊治療給付事業費府補助金:189千円						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯							
市 民 参 加 の 状 況							
将 来 に わ た る 効 果 等							

科 目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	母子衛生費
所 管	健康福祉部 健康推進課					
事 業	3545	未熟児養育医療給付事業費				
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	【基本方針1 とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野1 子育て 施策②母子保健・母子福祉					
事 業 期 間	平成25年度から			新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	8,614		4,296	2,148		15 2,155
補 正 額	3,620		1,152	576		1 1,891
補 正 後	12,234		5,448	2,724		16 4,046
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	審査支払手数料:2千円増(8千円)、未熟児養育医療給付費:2,305千円増(10,913千円) ※給付件数・医療費の増加による給付費の増加を見込む。 国庫支出金返還金:1,313千円皆増 ※平成30年度未熟児養育医療給付費国庫負担金返還金					
主 な 特 定 財 源	未熟児養育医療給付費国庫負担金:1,152千円、未熟児養育医療給付費府負担金:576千円、未熟児養育医療自己負担金:1千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	身体が発育が未熟なまま出生した乳児で、養育のため病院又は診療所に入院が必要な者に対して必要な医療の給付を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	衛生費	項	清掃費	目	塵芥処理費
所 管	市民部 まち美化推進課					
事 業	1473	資源ごみ・リサイクル・減量化事業費				
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	【基本方針6 快適で住みよい生活環境と、豊かな自然に恵まれたまちづくり】 政策分野15 自然・環境 施策③循環型社会					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	83,854			35,475		37,427 10,952
補 正 額	599					599
補 正 後	84,453			35,475		38,026 10,952
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	販売手数料:293千円増(5,133千円)、配送委託料:306千円増(3,633千円) ※当初見込みを上回る可燃ごみ指定袋の販売状況に対応するため、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	家庭系可燃ごみ処理手数料:599千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	古紙、容器包装廃棄物等を再資源化することにより、ごみの減量化及び処理コスト削減、資源としての有効利用促進を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
所 管	マチオモイ部 農政課					
事 業	3560	地域農業再生事業費				
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	【基本方針4 人・資源・立地を活かし、未来を拓く産業のまちづくり】 政策分野9 産業・雇用 施策①農林業					
事 業 期 間	平成25年度から			新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	11,667			9,216		2,451
補 正 額	653			553		100
補 正 後	12,320			9,769		2,551
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	消耗品費：△100千円減(310千円)※京都府の事業廃止による。 地域農業担い手支援事業費補助金：753千円増(10,339千円)※事業費の50％補助 ※追加要望事業(JA山城支店野菜部会によるほうれん草用パイプハウス1棟建設：2,585千円皆増) ※当初計上事業補助金額の変更 木津の野菜農業生産組合(九条ねぎ用パイプハウス、ねぎ皮むき洗浄機、ラジコン動噴)：△842千円(5,344千円) JA山城支店野菜部会(ねぎ用移植機、成形機等)：△1,280千円(1,670千円) JA加茂支店ごぼう部会(堀川ごぼう用根切り機)：290千円増(540千円)					
主 な 特 定 財 源	認定農業者等確保・育成事業費府補助金：△50千円、京野菜等生産加速化事業費府補助金：603千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	農業経営基盤の安定と米の生産調整の円滑化を図るため、生産調整方針の運用に関する要領に掲げる事務などを行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路維持費
所 管	建設部 管理課					
事 業	1749 道路維持管理事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針6 快適で住みよい生活環境と、豊かな自然に恵まれたまちづくり】 政策分野14 交通ネットワーク 施策①道路					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	457,641		6,800		202,800	105,000 143,041
補 正 額	5,778					5,778
補 正 後	463,419		6,800		202,800	105,000 148,819
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	交通安全施設等設置工事費:5,778千円皆増 ※城山台二丁目と九丁目先の交差点及び北ノ庄地内の交差点にガードパイプ、南加茂台五丁目先の交差点に歩行者溜りをそれぞれ設置し、通学路等の安全対策を行う。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	安全で快適な道路環境を維持するため、点検や補修工事等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	土木費	項	都市計画費	目	都市計画総務費
所 管	建設部 都市計画課					
事 業	3768 木津東地区まちづくり支援事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針6 快適で住みよい生活環境と、豊かな自然に恵まれたまちづくり】 政策分野13 都市基盤 施策①都市環境					
事 業 期 間	令和元年度から			新規・継続		新規
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前						
補 正 額	822					822
補 正 後	822					822
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	調査設計業務委託料:822千円皆増 ※まちづくり基本構想の策定に係る調査業務委託					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	木津東地区のまちづくりに向けた支援を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	消防費	項	消防費	目	消防施設費
所 管	総務部 危機管理課					
事 業	1929 消防施設管理事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針5 災害などから市民を守り、安心・安全に暮らせるまちづくり】 政策分野11 防災・減災 施策②地域防災					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	32,174				10,300	21,874
補 正 額	△ 86					△ 86
補 正 後	32,088				10,300	21,788
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	自動車損害保険料:9千円増(224千円)、自動車重量税:13千円増(243千円) ※消防庁の無償貸与によるポンプ車の配備が決定したため。 上水道接続工事費:△108千円減(303千円) ※辻区消防団詰所の上水道接続工事費確定による。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	迅速な消防活動及び消防団員の安全を確保する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	消防費	項	消防費	目	災害対策費
所 管	総務部 危機管理課					
事 業	3623 防災行政無線運営事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針5 災害などから市民を守り、安心・安全に暮らせるまちづくり】 政策分野11 防災・減災 施策①災害対策					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	8,857					8,857
補 正 額	122					122
補 正 後	8,979					8,979
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	通信運搬費:122千円増(957千円) ※防災情報メールの多言語対応(110千円)及び防災情報電話配信サービス(12千円)による。 ※多言語対応メールの配信開始は、令和2年1月予定。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	デジタル方式同報系防災行政無線運営経費					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2033	施設管理事業費				
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	【基本方針1 とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野2 教育 施策①教育環境					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	219,212					23,200 196,012
補 正 額	3,732					3,732
補 正 後	222,944					23,200 199,744
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	修繕料:3,732千円増(30,813千円) ※州見台小学校の普通教室等への雨水浸入を防止するため庇コーキング打替え、点検結果による市内6小学校受水槽高架水槽修繕、各小学校消防用設備の修繕や今後必要見込み分に対する不足額を補正計上 受水槽高架水槽修繕校:相楽小学校、相楽台小学校、高の原小学校、梅美台小学校、加茂小学校、南加茂台小学校					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	小学校教育施設の維持管理及び改修を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	3585	城山台小学校管理事業費				
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	【基本方針1 とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野2 教育 施策①教育環境					
事 業 期 間	平成26年度から			新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	28,579					28,579
補 正 額	2,458					2,458
補 正 後	31,037					31,037
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	学校備品購入費:2,458千円増(15,138千円) ※教職員数増による教職員更衣室ロッカーの購入や、特別支援教室への教室転用に伴う備品購入(ロッカー、パーテーション、ホワイトボード等)					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	小学校の管理運営					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	幼稚園費	目	幼稚園費
所 管	教育部 こども宝課					
事 業	2249 幼稚園就園奨励事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針1 とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野2 教育 施策②学校教育					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	102,647		42,376	18,476		41,795
補 正 額	643		321	160		162
補 正 後	103,290		42,697	18,636		41,957
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	子育てのための施設等利用給付費:643千円増(70,190千円) ※本年10月から幼児教育・保育の無償化に伴い給付している給付費について、2号補正時に見込んでいた園児数より増加したため、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	子育てのための施設等利用給付費国庫負担金:321千円、子育てのための施設等利用給付費府負担金:160千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	私立幼稚園に在籍する幼児を養育する保護者の負担軽減、私立幼稚園の教材費の負担軽減を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	保健体育費	目	保健体育総務費
所 管	教育部 社会教育課					
事 業	2473 社会体育振興事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針2 誰もが生き生きと、生涯元気で暮らせるまちづくり】 政策分野5 文化 施策②スポーツ					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	10,390					10,390
補 正 額	1,452					1,452
補 正 後	11,842					11,842
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	東京2020オリンピック聖火リレー等運営業務委託料:1,452千円皆増 ※令和2年5月27日に市内で実施される聖火リレーを周知するため、懸垂幕、ポスター、チラシ等の作成業務の委託を行う。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	社会教育団体の活動を通して、市民がスポーツに親しみやすい環境を提供する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	保健体育費	目	学校給食費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	3708 (仮称)新学校給食センター建設事業費					
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針1 とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野2 教育 施策①教育環境					
事 業 期 間	平成29年度～令和元年度			新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	1,566,946				1,049,200	430,000 87,746
補 正 額	3,883				261,200	△ 260,000 2,683
補 正 後	1,570,829				1,310,400	170,000 90,429
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	調理用備品購入費:3,883千円増(318,768千円) ※児童・生徒の増加に伴いクラス数の増加に対応するため、必要となるコンテナ及び消毒保管機の購入にかかる所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	公共施設等整備基金繰入金:△260,000千円、学校給食センター整備事業債:261,200千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	児童生徒数の増加、木津学校給食センター及び山城学校給食センターの施設や厨房機器の老朽化に対応し、学校給食衛生管理基準に則した新たな学校給食センターを建設する。徹底した衛生管理に基づく、安心・安全で栄養バランスのとれた給食の提供、地産地消の推進、市全体で統一したアレルギー対応を実施する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等	新たな学校給食センター建設後は、加茂学校給食センターとの2センター体制により、徹底した衛生管理のもと、安心・安全で安定的な学校給食の提供体制を構築する。					

(参考)

令和元年度 一般会計補正予算第3号繰越明許費の概要

(単位:千円)

款	項	目	事業名	繰越額	財源内訳					区分	金額	理由	担当課	区分
					国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源					
7 土木費	2 道路橋りょう費	3 道路新設改良費	木津川台駅前線整備事業	45,534	13,750		10,100		21,684	13 委託料	45,534	木津川台駅前歩行者専用橋設計業務の入札を2回実施したが、いずれも応札者がいない状況となっており、年度内の完了が困難であるため。	建設課	新規
				45,534	13,750	0	10,100	0	21,684		45,534			

令和元年度一般会計補正予算第3号 債務負担行為補正の概要

(参考)

追加

事 項	期 間	限 度 額	内 容
市立小中学校及び幼稚園空調設備 整備事業（学校教育課）	令和元年度～令和13年度	688,974千円	【概要】 本事業については、平成30年度当初予算において債務負担行為の設定を行い契約を締結し事業を実施したが、消費税の引き上げに伴い変更契約を締結する必要があることから、新たに債務負担行為を設定するもの。 【限度額】 空調設備整備事業費:688,974千円 【スケジュール等(予定)】 令和13年度まで割賦払い
東京2020オリンピック聖火リレー等運営 業務委託（社会教育課）	令和元年度～令和2年度	20,000千円	【概要】 令和2年度に開催される東京オリンピックにかかり、木津川市内でも聖火リレーが行われることから、聖火リレーに関する業務全般について、民間のノウハウを活かして木津川市全体で盛り上げる。 【限度額】 業務委託費:20,000千円 【スケジュール等(予定)】 聖火リレー実施日:令和2年5月27日